

市民への意見募集結果について

資料1

【目的】

一般市民を対象に、本市の市街化調整区域の存在、都市づくりにおける役割、現在の置かれている現状や課題について知ってもらうことを主眼とする。

現状や課題を知ってもらった上で、市街化調整区域のあるべき姿と、その実現に向けた方向性について意見を聞き、「基本的なあり方」の検討へと反映させる。

【実施方法】

対象：市民

方法：市広報紙もみじだよりに同封し配布、回収は以下の3通り

- ・市役所等の回収箱に投函
- ・市役所にファックス
- ・はがきでの郵送

配布数：約57,000件(各世帯に配布 + 公共施設等に据え置き)

時期：もみじだより3月号(3月1日に届く)に同封、2週間程度留置の上、回収(3月16日〆切)

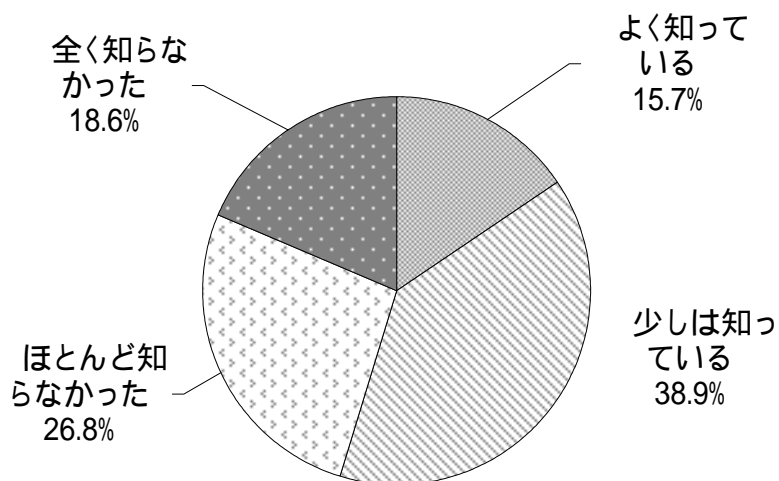
【回答者数】

514 名

無回答は集計から除外している

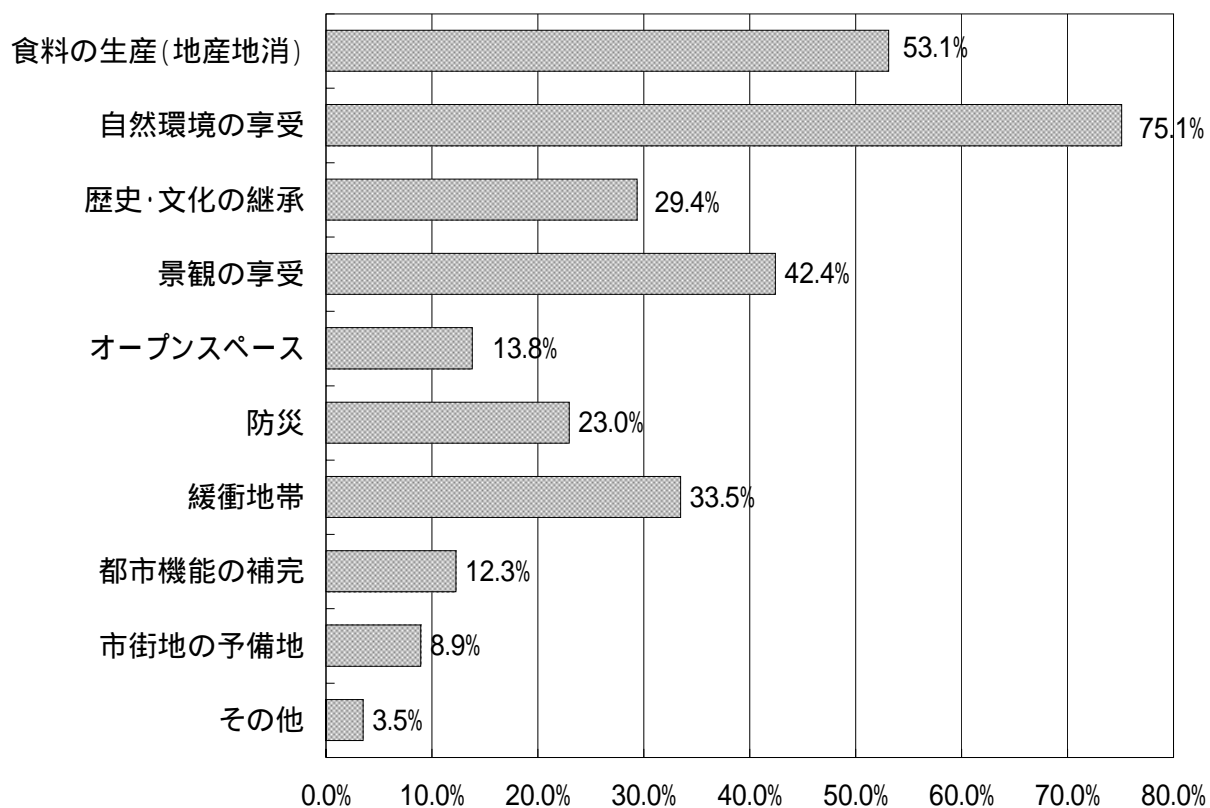
問1 本市には山間・山麓部などを除き6カ所の市街化調整区域(検討対象地区)がありますが、前述のような課題もあります。こうした本市の市街化調整区域の状況をご存じでしたか。(1つを選択)

回答	回答数	割合
よく知っている	80	15.7%
少しは知っている	199	38.9%
ほとんど知らなかった	137	26.8%
全く知らなかった	95	18.6%
回答数	511	100.0%



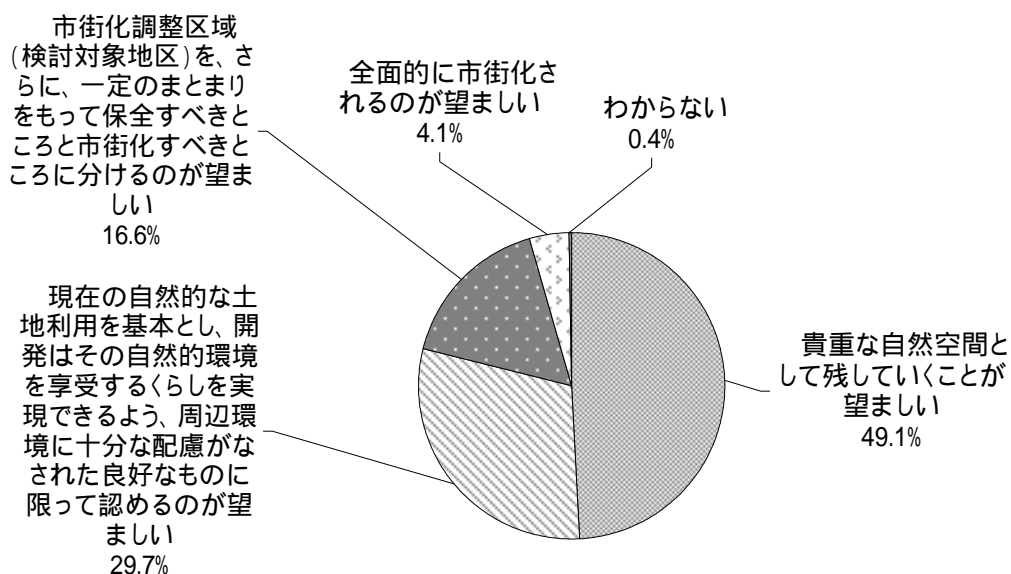
問2 6カ所の市街化調整区域(検討対象地区)はさまざまな役割を果たしていますが、その中でもあなたが特に重要だと考えるものを「上位3つ」まで選んで下さい。(順不同)

回答	回答数	割合
食料の生産(地産地消): 身近な場所で新鮮な食料を生産・供給する	273	53.1%
自然環境の享受 : ため池・河川や緑地などで身近に自然を感じられる	386	75.1%
歴史・文化の継承 : 昔からの集落の歴史・文化に触れられる	151	29.4%
景観の享受 : 広がりのある景観の眺望が楽しめる	218	42.4%
オープンスペース : 開放感ある空間が市民の憩いの場となっている	71	13.8%
防災 : 延焼の防止や災害時の避難場所として活用できる	118	23.0%
緩衝地帯 : 自然や農地等と市街地との間にゆとりを持たせ双方の調和を図る	172	33.5%
都市機能の補完 : ゆとりある空間をいかし市街化区域では担いにくい都市の機能を補う	63	12.3%
市街地の予備地 : 市の将来の発展のため、市街地の予備地としての機能を担う	46	8.9%
その他	18	3.5%



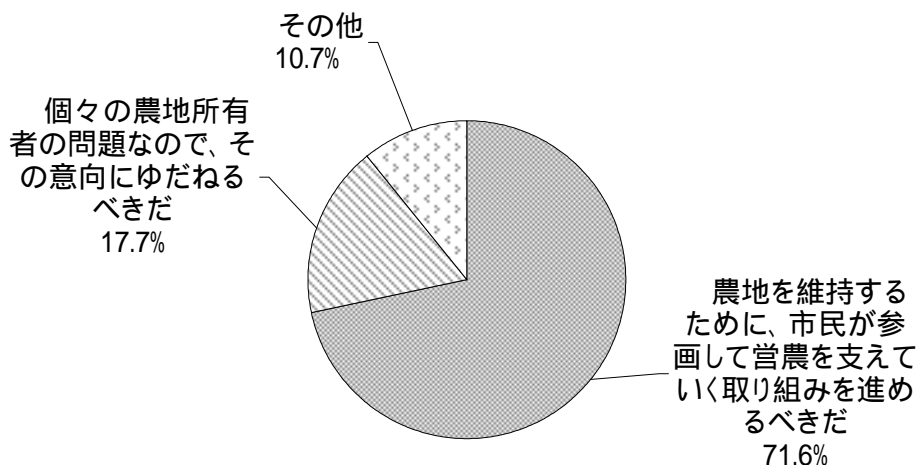
問3 6カ所の市街化調整区域(検討対象地区)の将来の土地利用について、望ましい方向性としてあなたの考えに近いものはどれですか。(1つを選択)

回答	回答数	割合
貴重な自然空間として残していくことが望ましい	251	49.1%
現在の自然的な土地利用を基本とし、開発はその自然的環境を享受するくらしを実現できるよう、周辺環境に十分な配慮がなされた良好なものに限り認めるのが望ましい	152	29.7%
市街化調整区域(検討対象地区)を、さらに、一定のまとまりをもって保全すべきところと市街化すべきところに分けるのが望ましい	85	16.6%
全面的に市街化されるのが望ましい	21	4.1%
わからない	2	0.4%
回答数	511	100.0%



問4 6カ所の市街化調整区域(検討対象地区)の土地利用は主に農地で構成されていますが、それは農家の方々の営農によって維持されてきました。しかし、将来も農地を維持したいという方が多くみられる一方で、高齢化や後継者不足などの問題から農地の維持が困難と考える方もみられます。こうした状況を踏まえ、検討対象地区の農地のあり方について、あなたの考えに近いものはどれですか。(1つを選択)

回答	回答数	割合
農地を維持するために、市民が参画して営農を支えていく取り組みを進めるべきだ	360	71.6%
個々の農地所有者の問題なので、その意向にゆだねるべきだ	89	17.7%
その他	54	10.7%
回答数	503	100.0%



問5 お住まいの地域はどこですか。

回答	回答数	割合
箕面市	507	99.2%
市外	4	0.8%
回答数	511	100.0%

問6 お住まいは、どちらの区域ですか。

回答	回答数	割合
市街化調整区域	58	12.4%
市街化区域	408	87.6%
回答数	466	100.0%

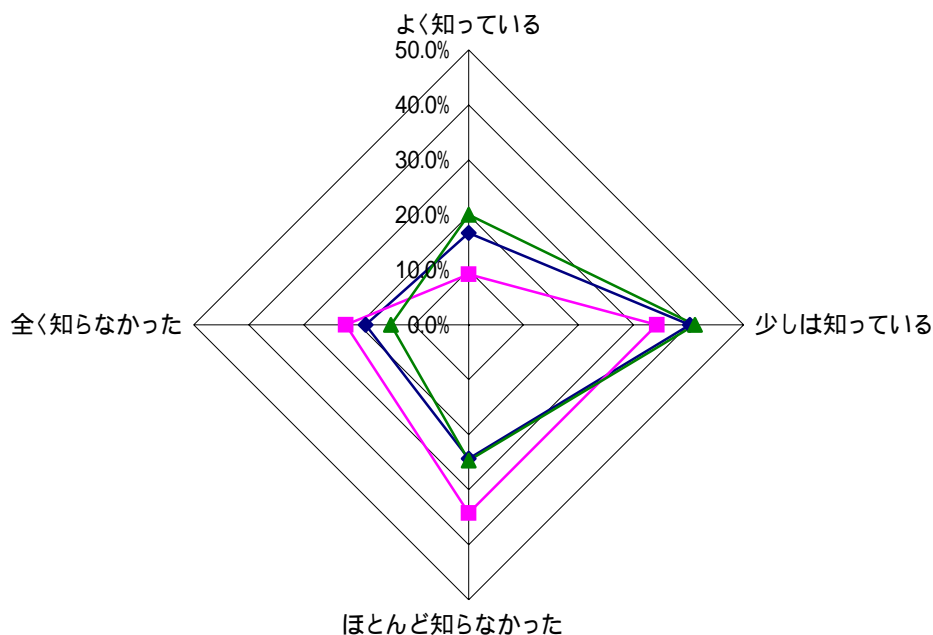
問3 (検討対象地区の将来の土地利用の望ましい方向性) 別に見たクロス集計

無回答は集計から除外している

「全面的に市街化～」はサンプル数が少ないので、グラフでは表示していない

問1 本市には山間・山麓部などを除き6カ所の市街化調整区域(検討対象地区)がありますが、前述のような課題もあります。こうした本市の市街化調整区域の状況をご存じでしたか。(1つを選択)

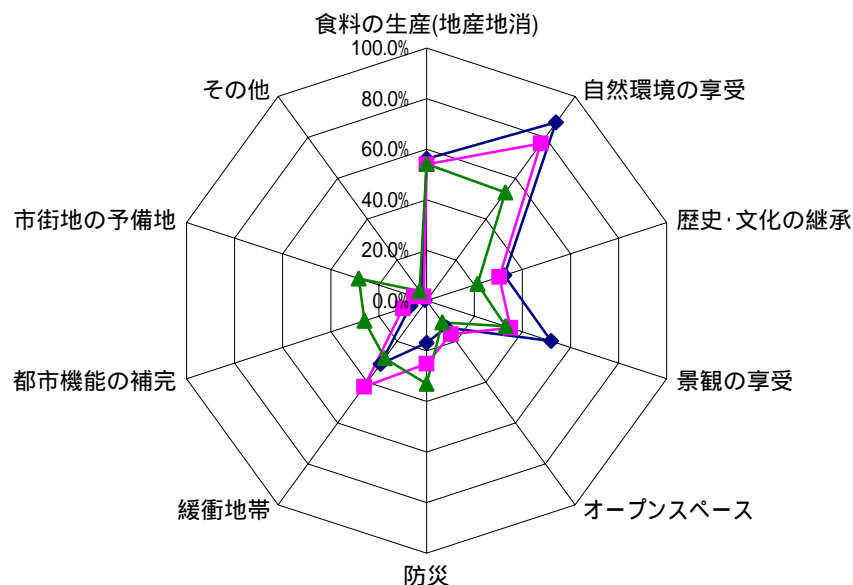
	よく知っている	少しは知っている	ほとんど知らなかった	全く知らなかった	合計
貴重な自然空間として残していくことが望ましい (N=251)	42 16.7%	101 40.2%	61 24.3%	47 18.7%	251 100.0%
現在の自然的な土地利用を基本とし、開発はその自然的環境を享受するくらしを実現できるよう、周辺環境に十分な配慮がなされた良好なものに限り認めるのが望ましい (N=152)	14 9.2%	52 34.2%	52 34.2%	34 22.4%	152 100.0%
市街化調整区域(検討対象地区)を、さらに、一定のまとまりをもって保全すべきところと市街化すべきところに分けるのが望ましい (N=85)	17 20.0%	35 41.2%	21 24.7%	12 14.1%	85 100.0%
全面的に市街化されるのが望ましい (N=20)	7 35.0%	10 50.0%	2 10.0%	1 5.0%	20 100.0%
合計	80 15.7%	198 39.0%	136 26.8%	94 18.5%	508 100.0%



- ◆ 貴重な自然空間として残していくことが望ましい
- 現在の自然的な土地利用を基本とし、開発はその自然的環境を享受するくらしを実現できるよう、周辺環境に十分な配慮がなされた良好なものに限り認めるのが望ましい
- ▲ 市街化調整区域(検討対象地区)を、さらに、一定のまとまりをもって保全すべきところと市街化すべきところに分けるのが望ましい

問2 6カ所の市街化調整区域(検討対象地区)はさまざまな役割を果たしていますが、その中でもあなたが特に重要だと考えるものを「上位3つ」まで選んで下さい。(順不同)

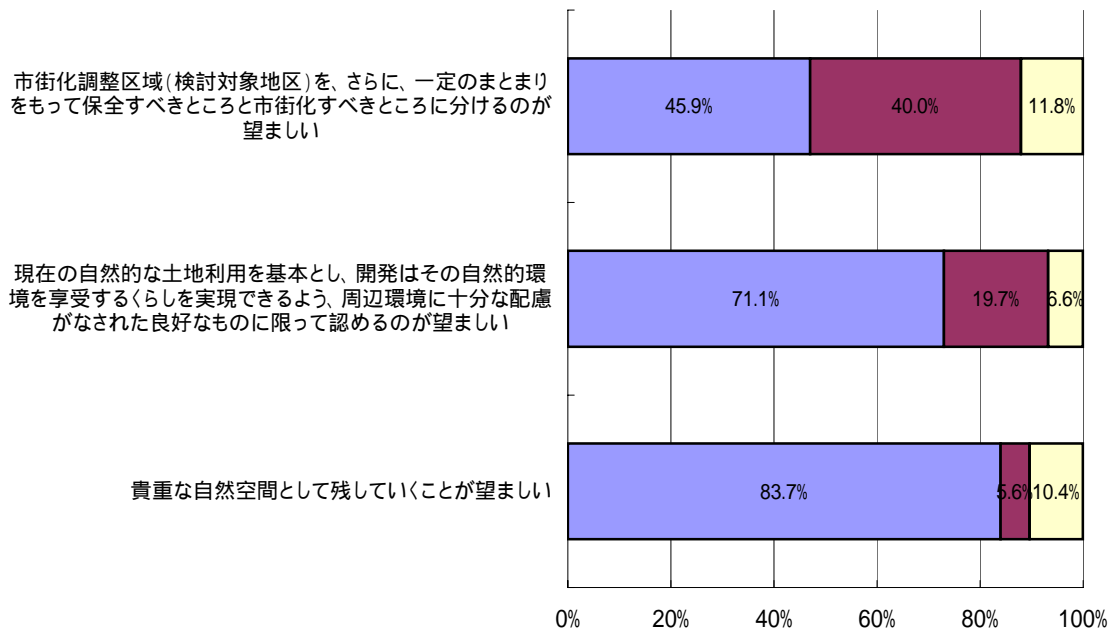
	食料の生産(地産地消)	自然環境の享受	歴史・文化の継承	景観の享受	オープンスペース	防災	緩衝地帯	都市機能の補完	市街地の予備地	その他
貴重な自然空間として残していくことが望ましい (N=251)	141 56.2%	219 87.3%	81 32.3%	130 51.8%	33 13.1%	42 16.7%	78 31.1%	17 6.8%	2 0.8%	8 3.2%
現在の自然的な土地利用を基本とし、開発はその自然的環境を享受するくらしを実現できるよう、周辺環境に十分な配慮がなされた良好なものに限って認めるのが望ましい (N=152)	82 53.9%	117 77.0%	46 30.3%	53 34.9%	25 16.4%	38 25.0%	64 42.1%	15 9.9%	8 5.3%	3 2.0%
市街化調整区域(検討対象地区)を、さらに、一定のまとまりをもって保全すべきところと市街化すべきところに分けるのが望ましい (N=85)	46 54.1%	45 52.9%	18 21.2%	28 32.9%	9 10.6%	28 32.9%	24 28.2%	22 25.9%	24 28.2%	4 4.7%
全面的に市街化されるのが望ましい (N=21)	3 14.3%	5 23.8%	5 23.8%	5 23.8%	2 9.5%	8 38.1%	5 23.8%	9 42.9%	12 57.1%	3 14.3%
合計	272 52.9%	386 75.1%	150 29.2%	216 42.0%	69 13.4%	116 22.6%	171 33.3%	63 12.3%	46 8.9%	18 3.5%



- ◆ 貴重な自然空間として残していくことが望ましい
- 現在の自然的な土地利用を基本とし、開発はその自然的環境を享受するくらしを実現できるよう、周辺環境に十分な配慮がなされた良好なものに限って認めるのが望ましい
- ▲ 市街化調整区域(検討対象地区)を、さらに、一定のまとまりをもって保全すべきところと市街化すべきところに分けるのが望ましい

問4 検討対象地区の農地のあり方について、あなたの考えに近いものはどれですか。(1つを選択)

	農地を維持するために、市民が参画して営農を支えていく取り組みを進めるべきだ	個々の農地所有者の問題なので、その意向にゆだねるべきだ	その他	合計
貴重な自然空間として残していくことが望ましい (N=250)	210 84.0%	14 5.6%	26 10.4%	250 100.0%
現在の自然的な土地利用を基本とし、開発はその自然的環境を享受するくらしを実現できるよう、周辺環境に十分な配慮がなされた良好なものに限って認めるのが望ましい (N=148)	108 73.0%	30 20.3%	10 6.8%	148 100.0%
市街化調整区域(検討対象地区)を、さらに、一定のまとまりをもって保全すべきところと市街化すべきところに分けるのが望ましい (N=83)	39 47.0%	34 41.0%	10 12.0%	83 100.0%
全面的に市街化されるのが望ましい (N=19)	1 5.3%	10 52.6%	8 42.1%	19 100.0%
合計	358 71.6%	88 17.6%	54 10.8%	500 100.0%



- 農地を維持するために、市民が参画して営農を支えていく取り組みを進めるべきだ
- 個々の農地所有者の問題なので、その意向にゆだねるべきだ
- その他